

地区大会のご案内

| 期間 | 2015年10月31日土～11月1日日

| 会場 | ホテルオーラ新潟
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター



ホストクラブ 新潟南ロータリークラブ
コ・ホストクラブ 新潟西ロータリークラブ・新潟万代ロータリークラブ

Be a gift to the world



記念講演 11月1日(日) 12:45開演 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
| 演題 | インテリジェンスの本質とは

| 講師 | 手嶋 龍一氏 (てしま りゅういち)
外交ジャーナリスト／作家

経歴

外交ジャーナリスト・作家。元NHKワシントン支局長。

9・11同時多発テロ事件に際しては、NHKワシントン支局長として11日間にわたる24時間連続放送を担い、その冷静で的確な分析は視聴者の圧倒的な信頼を得た。

『宰相のインテリジェンス～9.11から3.11へ～』(新潮文庫)は、2001年の同時多発テロ事件から、2011年のフクシマ原発事故までの10年間をインテリジェンスの視点から検証し、日米両国のリーダーシップの有りようを描いたノンフィクション作品。(単行本の原題は『ブラックスワン降臨』新潮社刊)。2014年12月には佐藤優氏との対論『賢者の戦略—生き残るためにインテリジェンス』(新潮新書)を上梓。『動乱のインテリジェンス』、『知の武装—救国のインテリジェンス』と続く『インテリジェンス対論三部作』を締めくくる第三作。21世紀のいまを読み解く必読書としてベストセラーに。

1990年代初めには、NHKワシントン特派員として冷戦の終焉に立ち会い、『たそがれ行く日米同盟～ニッポンFSXを撃て～』を上梓。綿密な取材と冷徹な分析がノンフィクション界に論争を巻き起こした。続いて、湾岸戦争時の日本外交の迷走ぶりを衝いた『外交敗戦～130億ドルは砂漠に消えた～』(いずれも新潮文庫)を発表。これらの著作を通じて、早くから日米同盟の空洞化を予見し、警告を発してきた。日本外交や安全保障を題材にしたこれらのノンフィクション作品は、若い世代にも読み継がれ、ロングセラーとなっている。

こうした業績が認められ、1994年、ハーバード大学の国際問題研

究所にフェローとして招聘された。黒衣の国際政治学者と呼ばれたカトリック神父、ブライアン・ヘア教授をはじめ、「文明の衝突」の著者サミュエル・ハンティントン教授、国防次官補を務めたジョセフ・ナイ教授、さらにはリベラル派の代表的論客スタンレー・ホフマン教授らの指導を受ける。

ノンフィクションの系譜に属する作品としては、世界の29都市に生起する情報戦を綴ったルポルタージュ『インテリジェンスの賢者たち』(『ライオンと蜘蛛の巣』改題、新潮文庫)に続き、環境問題を外交の重要テーマとして論じた『武器なき「環境」戦争』(池上彰氏との対論、角川SSC新書)を著す。情報小国ニッポンの覚醒を促した『インテリジェンス 武器なき戦争』(佐藤優氏との対論、幻冬舎新書)やバラク・オバマ大統領をはじめ国際政局の最前線で活躍する29人の素顔に迫った『葡萄酒か、さもなくば銃弾を』(講談社)などの著作があり多くの読者を得ている。

またインテリジェンスの視角から描かれた物語としては、2005年、NHKから独立した2006年に発表した『ウルトラ・ドラー』(新潮社)は、33万部のベストセラーに。「日々のニュースが物語の出来事を追いかけている」と反響を呼び、冷戦後の日本に初めて登場した「インテリジェンス小説」と評された。2010年春、小説『スギハラ・ドラー』(新潮社)を上梓。世界を震撼させた幾多の国際金融事件と、第二次大戦中に日本人外交官杉原千畝が発給した「命のビザ」で生き延びたスギハラ・サバイバルをつなぐ驚愕のインテリジェンス小説として版を重ねている(新潮文庫に『スギハラ・サバイバル』として収録)。

地区大会に寄せて



国際ロータリー第2560地区

ガバナーエレクト

山本 和則 (新潟南RC)

2015-16年度の地区大会は、ホテルオーラ新潟(1日目)と朱鷺メッセ(2日目)の二箇所にて、新潟南RCのホストと、新潟西RC、新潟万代RCの協力を戴き、10月31日(土)、11月1日(日)の二日間開催いたします。

RI会長のスリランカ出身、K.R.ラビンドラン氏が掲げられたテーマは『Be a gift to the world』です。地区テーマは、それを受けまして「夢(gift)を明日につなげよう」といたしました。そのことを肌で感じて戴ける内容の、楽しい地区大会にしたいと思っております。

第一日目は、午後からになりますが、私たちロータリアンの基本の【キ】であるところのロータリー財団と米山記念奨学会に付きまして、より理解を深めていただくための有意義な講演を企画しています。そして夜は、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会を、柳都新潟のお・も・て・な・し、にて華やかに開催したいと考えております。

二日目は、本会議となります。記念講演としまして、外交ジャーナリストであり、元NHKワシントン支局長の手嶋龍一氏をお招きいたしました。世界でおきている様々な出来事により、緊張感を禁じえない今の国際情勢を、独特の語り口にて分り易く解説頂けると確信しております。

一年に一回の地区大会です。出来るだけ多くの会員の方々に参加頂き、全員で楽しく、そして来て良かったと実感できる地区大会にしたいと思っています。お会い出来ます事を楽しみにしております。



悦びの再会
そして新しき出会い

地区大会実行委員長
(新潟南RC)

高橋 登

「お久しう。相変わらずお元気そうですね」。「ここにちは。地区大会は初参加なので宜しくお願ひします」。こんな会話が飛び交う中、今年も大会の幕は開きます。山本ガバナー年度は、格調高く、内容が充実し、且つ何よりも思い出に残る楽しい大会を目指す所存です。新潟南・新潟西・新潟万代・3クラブがホスト役を務めさせていただき、副委員長には

片桐 豊(新潟南)さん
馬場伸行(新潟西)さん
柴野俊子(新潟万代)さん

をお願いいたしました。ところで、この名前に憶えはございませんか? 今から8年前、渡辺ガバナー年度の地区大会実行委員、その時のメンバーそのままなのです。一同、先の経験を踏まえ、燃えに燃え、昼夜を分たず準備に勤しんでいます。しかしながら成否は、何と言っても地区全ての皆様のご協力如何に懸かっております。ロータリアンの厚い熱い友情を再度賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

今回も、一日目にも会議を設け、二日目の終了時間を早目にすることで遠方から参加のクラブに配慮いたしましたので、「手に手つないで…」までお付き合いの程お願い申し上げます。それでは10月31日・11月1日新潟市で、この日を一日千秋の想いでお待ちしています。

地区大会プログラム

●10月31日(土)

会長・幹事・米山・財団委員長会議

会場／ホテルオーバークラ新潟 4Fコンチネンタル

12:00	登録開始・開場
13:00	開会 点鐘 国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 握手タイム 来賓紹介 ガバナー挨拶 国際ロータリー会長代理挨拶 各大委員長の報告
14:15	講演(R財団)
15:15	休憩
15:30	講演(米山)
16:30	閉会 点鐘

国際ロータリー会長代理歓迎晚餐会

会場／ホテルオーバークラ新潟 4Fコンチネンタル

16:30	登録開始
17:00	開会 国際ロータリー会長代理ご夫妻入場 ロータリーソング「我らの生業」 握手タイム ガバナー歓迎挨拶 国際ロータリー会長代理挨拶 柳都の舞(3曲) 歓談
19:00	ロータリーソング「手に手つないで」 閉会

地区大会記念親睦ゴルフ大会

開催日 2015年10月7日(水)

会 場 紫雲ゴルフ俱楽部

〒957-0236 新潟県新発田市元郷211 TEL/0254-41-2471



会場のご案内



ホテルオーバークラ新潟

〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53
TEL/025-224-6111
FAX/025-224-7060

●11月1日(日)

本会議 — 午前の部 —

会場／朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2Fスノーホール

8:30	登録開始・開場
9:30	開会宣言 点鐘 国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 握手タイム 歓迎の挨拶 RI会長代理並びにご来賓、同期ガバナー、パストガバナー紹介 参加クラブ紹介 祝電披露 物故会員追悼 ガバナー挨拶 来賓挨拶 RI会長代理挨拶並びにRI会長メッセージ 前年度収支報告 監査報告 収支報告承認 大会委員会報告 大会決議案採択 各種表彰
11:42	昼食休憩 [ウェーブマーケット]

本会議 — 午後の部 —

会場／朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2Fスノーホール

12:45 ～14:00	記念講演 講師：手嶋 龍一 氏 活動報告 2016年国際大会インソウルアピール
14:50	休憩
15:00	講評並びに記念品、花束贈呈 点鐘 諸事お知らせ
15:35	閉会

ロータリー親睦交流会

会場／朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1Fウェーブマーケット

15:50	開会 開会の挨拶 ガバナー挨拶 RI会長代理挨拶 開宴 乾杯 握手タイム 地区ゴルフ大会表彰式 ロータリーソング「手に手つないで」合唱
17:40	閉会



朱鷺メッセ

新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号
TEL/025-246-8400
FAX/025-246-8411

大会事務局 国際ロータリー第2560地区 山本ガバナーエレクト事務所

〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 ホテルオーバークラ新潟1F

TEL/025-222-2561 FAX/025-222-2565 E-mail/k.yamamoto@rid2560niigata.jp